

2015年6月23日

株式会社 リクルートライフスタイル

エイビーロード『海外旅行調査2015』

レジャー渡航先として「台湾」が初の1位に 渡航先の満足度は1位「スペイン」。トップ3はヨーロッパが独占

株式会社リクルートライフスタイル(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野健)に設置された海外旅行に関する調査研究機関「エイビーロード・リサーチ・センター」(センター長・沢登次彦)は、2014年に海外旅行をした18歳以上の男女を対象に、渡航者の実態を把握することを目的に、2015年3月に「エイビーロード海外旅行調査2015」を実施しました。ここに、渡航先や満足度、今後の海外旅行意向に関する結果をご報告いたします。

【2014年海外旅行の実態】

…P3~7

- 渡航率は全体の15%で、減少傾向。うち、レジャーによる渡航は85%を占める。
- レジャー渡航者のうち、過去、海外旅行に10回以上行ったことがある人の割合が上昇。
 - ここ2年間の渡航率は前年比で徐々に減少。渡航者に占めるレジャー渡航の割合は微増傾向。
 - レジャー渡航者におけるヘビー旅行者（過去10回以上海外旅行経験あり）の割合は58%に微増。
- レジャー渡航先は「台湾」が初の1位。2位に「ハワイ（オアフ島）」、「韓国」は3位に後退。
 - レジャー渡航先1位は初の「台湾」。前年より1.5ポイント増加し、渡航率は14%。次いで前年比0.8ポイント増加で「ハワイ（オアフ島）」が2位。「韓国」は2.9ポイント減少し、僅差ながら3位に後退。
 - 同行者別ランキングでは【ファミリー（子連れ家族）】、【ファミリー（親連れ家族）】、【夫婦】、【カップル】の4部門で「ハワイ（オアフ島）」が1位、【友人】、【一人旅】の2部門で「韓国」が1位。
- 渡航先満足度1位は「スペイン」。
 - 渡航先満足度ランキング1位は、9位から大幅上昇して「スペイン」。2位・3位は昨年の1位・2位からスライドして「東ヨーロッパ諸国」「西ヨーロッパ諸国」が入り、ヨーロッパ勢がトップ3を独占。
 - 「ハワイ（オアフ島以外）」が項目別「食事」「買い物」「ナイトライフ」の3部門で1位。

【通貨レートと海外旅行】

…P8

- 1米ドル=100円を超えると「円高旅行」は減少。円高と感じるレートは1米ドル=96円。
 - 2014年に旅行したきっかけとして「通貨レート」は5%未満の少数に。円高と思うレートは平均1米ドル=96円と3年前に比べて+10円。円安と思うレートも3年前比で+11円（平均1米ドル=116円）。

【今後の海外旅行動向】

…P9 ~10

- 今後行きたい渡航先は、昨年同様1位「イタリア」、2位「フランス」、3位「スペイン」。
 - 4位に2ランクアップで「ドイツ」。トップ4をヨーロッパが独占。
- 2015年行きたい渡航先意向率増加・同率1位で「東ヨーロッパ諸国」、「北ヨーロッパ諸国」。
 - 2015年の海外旅行予定者は80%。3年連続で減少傾向。
 - 2015年行きたい渡航先として、前年比で増加した渡航先は、同率1位で「東ヨーロッパ諸国」「北ヨーロッパ諸国」。今年は遠距離が人気。

調査概要と回答者プロフィール

◀調査概要▶

- 調査名 : エイビーロード海外旅行調査2015
- 調査目的 : 海外旅行者の予約状況・消費行動、および人気の渡航先・今後行きたい渡航先を把握し、関係各位の参考とする
- 調査対象 : ○スクリーニング調査：関東・関西・東海の3地域より抽出した18歳以上の男女
○本調査：2014年の海外旅行経験者（出発月が2014年である海外旅行）
- 調査期間 : ○スクリーニング調査：2015年3月11日（水）～3月17日（火）
○本調査：2015年3月23日（月）～3月26日（木）
- 調査方法 : インターネット調査（（株）インテージのインテージ・ネットモニターを利用）
- 調査対象数 : ○スクリーニング調査：216,703人、調査回収数：71,678人（回収率 33.1%）、調査集計数：71,639人
○本調査：7,992人、調査回収数：5,225人（回収率 65.4%）、調査集計数：5,000人

今回の調査結果を、「平成26年における外国人入国者数及び日本人出国者数について（確定値）（出典：法務省）」より「第8表 年齢別・男女別外国人入国者数・日本人出国者数」を用いて算出したレジャー渡航者構成比(性・年代別)に換算して集計(ウエイトバック集計)を行いました。

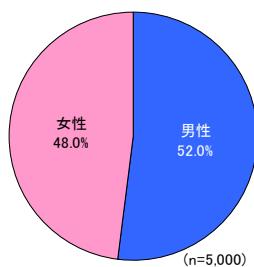
3地域は関東(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県)、関西(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)、東海(岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)を指します。

ウエイトバック値

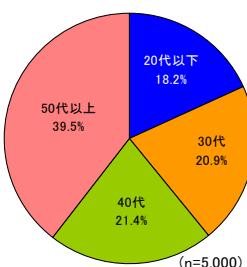
男性				女性			
18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上
0.527	0.876	1.036	1.751	0.946	0.801	0.666	1.381

◀回答者プロフィール▶

■性別（全体／單一回答）



■年齢（全体／單一回答）



■居住地域（全体／單一回答）

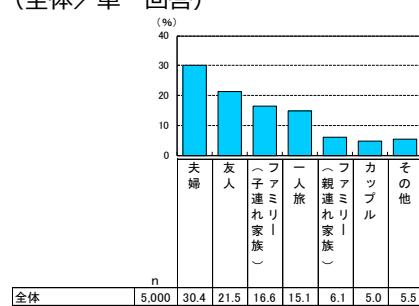


■ライフステージ（全体／單一回答）

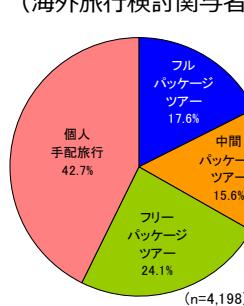
	調査数	未婚男性	既婚男性			未婚女性	既婚女性			(%)
			子供なし	末子6歳以下	末子7歳以上		子供なし	末子6歳以下	末子7歳以上	
全体	5,000	16.3	10.1	4.4	21.3	17.5	11.1	3.0	16.4	
性別										
男性	2,602	31.4	19.4	8.4	40.9					
女性	2,398					36.5	23.1	6.2	34.2	
性・年代別										
男性18～29歳	319	71.5	21.1	7.1	0.3					
男性30～39歳	536	46.9	24.7	22.7	5.7					
男性40～49歳	645	34.0	24.6	9.8	31.6					
男性50歳以上	1,101	10.7	13.2	1.0	75.2					
女性18～29歳	588					72.7	20.4	6.8	0.2	
女性30～39歳	508					44.3	34.2	15.8	5.7	
女性40～49歳	426					32.8	30.6	6.7	29.8	
女性50歳以上	876					9.5	14.7	0.2	75.7	

※ウエイトバック集計を行つたため、性・年代別の男性、女性それぞれの調査数合計は、性別の男性調査数、女性調査数と一致しない場合があります。

■2014年最後の海外旅行の同行者（全体／單一回答）



■2014年最後の海外旅行の形態（海外旅行検討関与者／單一回答）



「フルパッケージツアー」

観光やアクティビティ、食事がほとんど組み込まれているツアー

「中間パッケージツアー」

観光やアクティビティ、食事が一部組み込まれているが、一定の自由時間もあるツアー

「フリーパッケージツアー」

往復航空券とホテル、送迎以外は現地では基本的に自由行動のツアー

※「ファミリー（子連れ家族）」は、「家族旅行（子供と）」と「家族旅行（3世代で）」を合算した数値。

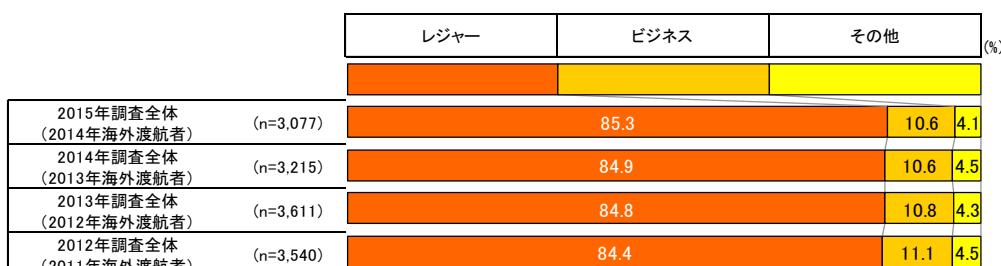
- 海外への渡航率は15%で2年連続の減少。うちレジャーによる渡航が85%で、渡航者におけるレジャー比率は微増。
- レジャー渡航者におけるヘビー旅行者の比率は2年連続で上昇して58%。
- 2014年に渡航した人は、全体の15%。2年連続して渡航率は減少。
- 渡航者のうち、「レジャー」目的での渡航率が85%。過去3年の経年比較では渡航者におけるレジャー渡航比率は微増。
- 2014年海外旅行者のこれまでの海外旅行経験回数は、「ライト」が17%、「ミドル」が25%、「ヘビー」が58%。「ヘビー」比率が2年連続で上昇。

■ 2014年の渡航経験 (スクリーニング調査より 全体／単一回答)



※回収された約70,000件のうち、性年代別に均等に回収した約20,000件を、「国勢調査」（平成22年、出典：総務省統計局）を用いて算出した人口構成比（性・年代別）に換算して集計（ウエイトパック集計）を実施。

■ 2014年の渡航者の渡航目的 (スクリーニング調査より 全体／単一回答)



※「レジャー」：海外渡航の目的が「観光」、「スポーツ観戦」、「趣味・スポーツ」、「友人・知人・家族・親族訪問（1年未満滞在）」、「留学・研修（1年未満滞在）」

「ビジネス」：海外渡航の目的が「ビジネス」

「その他」：海外渡航の目的が「友人・知人・家族・親族訪問（1年以上滞在）」、「留学・研修（1年以上滞在）」、「その他」

■ 2014年海外旅行者のこれまでの海外旅行経験 (全体／単一回答)



※「ライト」

：これまでに海外旅行に行った回数が1～3回

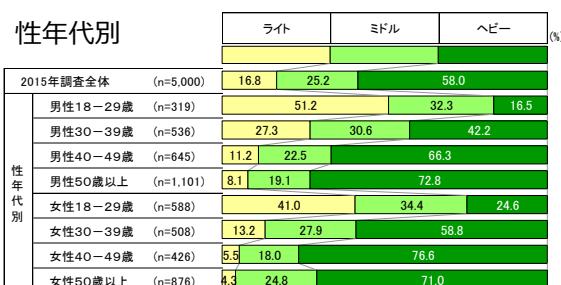
「ミドル」

：これまでに海外旅行に行った回数が4～9回

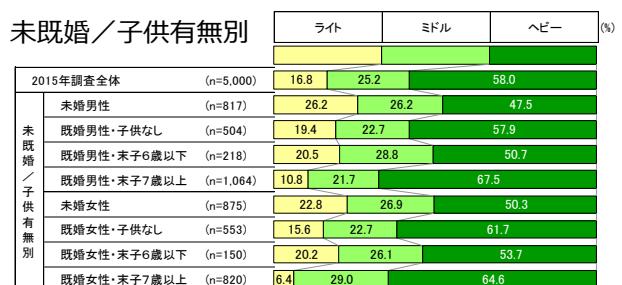
「ヘビー」：

これまでに海外旅行に行った回数が10回以上

【参考／属性別・これまでの海外旅行経験】



未既婚／子供有無別

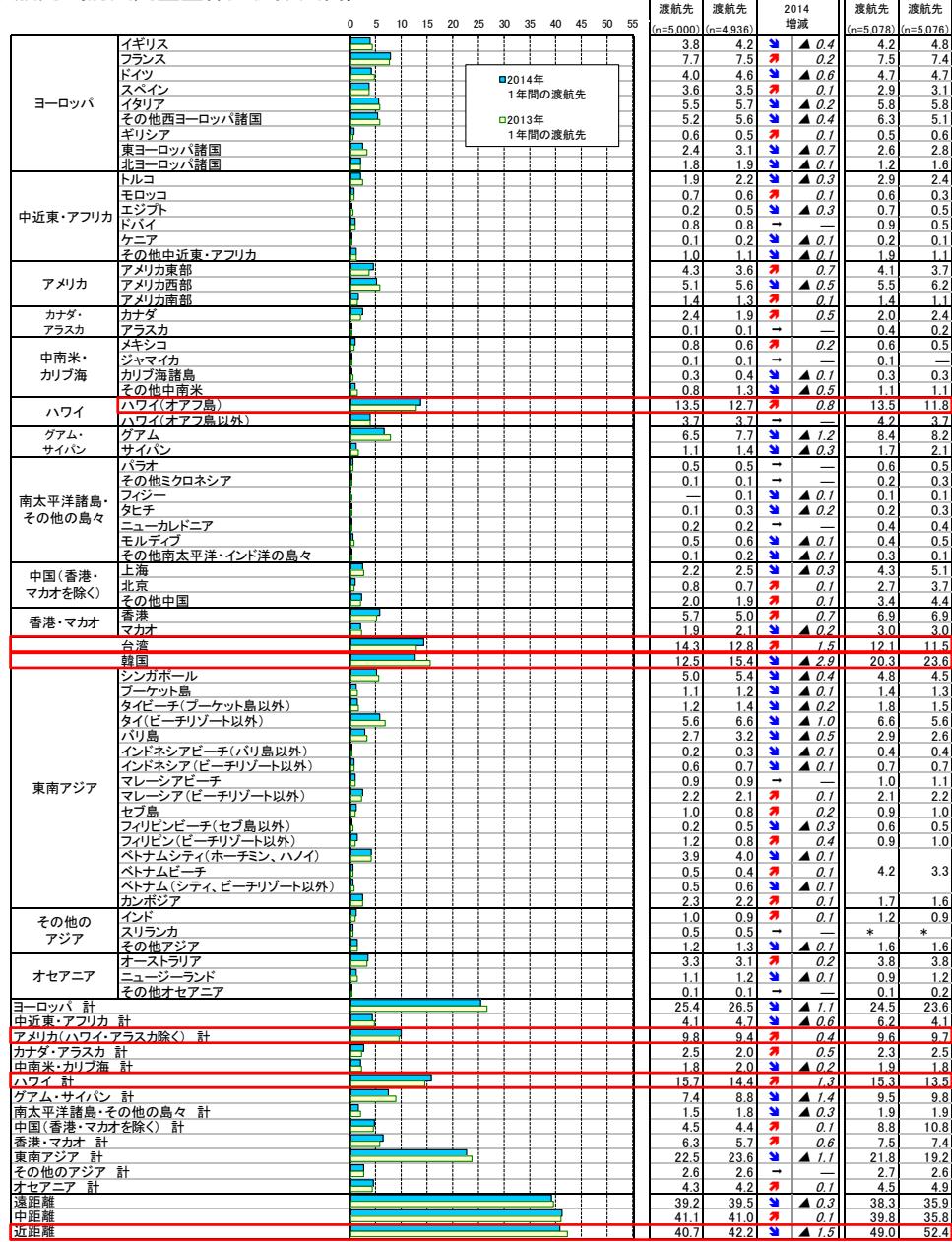


■ 「台湾」が初の1位に。次いで「ハワイ（オアフ島）」、前年1位の「韓国」は3位に後退。

- 2014年の渡航先は、1位が「台湾」(14.3%)。2位「ハワイ（オアフ島）」(13.5%)、3位「韓国」(12.5%)。「台湾」は現行調査方法に変わった2008年以降では、初のトップに。「ハワイ（オアフ島）」が僅差で続き、6年連続トップだった「韓国」は前年比2.9ポイントダウンで3位に後退した。
- 方面別では「ハワイ計」「アメリカ（カナダ・アラスカを除く）計」などが数値を伸ばした。2012年調査から3年連続で近距離が減少傾向にある。

■ 2014年の渡航先・2013年の渡航先

- ・2014年1年間の渡航先（今回調査全体／複数回答）
- ・2013年1年間の渡航先（前回調査全体／複数回答）



*1年間に行ったすべての国・地域を聴取。

*「1年間の渡航先」の数値は、当該年調査の数値を掲載。例)「2013年1年間の渡航先」=前回調査（2014年実施）の数値。

*その他西ヨーロッパ諸国は、「西ヨーロッパ諸国（オーストリア、スイス、クロアチア、オランダ、ベルギー、ポルトガル、バチカン、マルタ、モナコ他）」として聴取。前回（2014年実施）以前の調査では、「西ヨーロッパ諸国（イギリス、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア以外）」として聴取。

*東ヨーロッパ諸国は、「東ヨーロッパ諸国（チェコ、ポーランド、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、ロシア他）」として聴取。前回（2014年実施）以前の調査では、「東ヨーロッパ諸国（ロシアを含む）」として聴取。

*北ヨーロッパ諸国は、「北ヨーロッパ（フィンランド、ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、アイスランド）」として聴取。前回（2014年実施）以前の調査では、「北ヨーロッパ諸国」として聴取。

*「ベトナムシティ（ホーチミン、ハノイ）」「ベトナムビーチ」「ベトナム（シティ、ビーチリゾート以外）」は、2013年以前の調査では「ベトナム」として聴取。

*「スリランカ」は前々回（2013年実施）以前の調査では非聴取のため該当データなし。

*前々回（2013年実施）以前の調査では「モンゴル」を聴取していたが、前回調査から非聴取とし、該当者は「その他アジア」として回答。

*「遠距離」=ヨーロッパ・中近東・アフリカ、アメリカ、カナダ・アラスカ、中南米・カリブ海に属する国・地域と、タヒチ、その他南太平洋・インド洋の島々。

*「中距離」=ハワイ・南太平洋諸島・その他の島々（タヒチ、その他南太平洋・インド洋の島々を除く）、東南アジア（フィリピン各地域を除く）、その他のアジア、オセアニアに属する国・地域。

*「近距離」=グアム・サイパン、中国、台湾、韓国の国・地域と、セブ島、フィリピンビーチ（セブ島以外）、フィリピン（ビーチリゾート以外）。

【ファミリー（子連れ家族）】

■ 1位「ハワイ（オアフ島）」、2位「グアム」、3位「台湾」

▶ 台湾が2.5ポイントアップで3位にランクアップ。「イタリア」が9位とトップ10入り。

【ファミリー（親連れ家族）】

■ 1位「ハワイ（オアフ島）」、2位「台湾」、3位「韓国」

▶ 「ハワイ（オアフ島）」「台湾」などがポイントを伸ばし、順位が繰り上がった。「韓国」は6.8ポイント減少し3位に後退。

【夫婦】

■ 1位「ハワイ（オアフ島）」、2位「台湾」、3位「フランス」

▶ 4位「イタリア」を含めたトップ4の顔ぶれは昨年と変わらず。「ベトナムシティ（ホーチミン、ハノイ）」がトップ10入り。

【カップル】

■ 1位「ハワイ（オアフ島）」、2位「台湾」、3位「韓国」

▶ 「ハワイ（オアフ島）」がポイントを伸ばし4位から一気に1位へ。「シンガポール」が前年10位から4位に躍進。「タイ（ビーチリゾート以外）」「アメリカ西部」「バリ島」がトップ10入り。

【友人】

■ 1位「韓国」、2位「台湾」、3位「タイ（ビーチリゾート以外）」

▶ トップ3の顔ぶれは昨年と変わらず。「韓国」は1位を守るも1.9ポイントダウン。「香港」はトップ10に返り咲き同率5位。

【一人旅】

■ 1位「韓国」、2位「タイ（ビーチリゾート以外）」、3位「台湾」

▶ トップ5の顔ぶれまでが昨年と同様。「オーストラリア」が急上昇で同率7位に。「ドイツ」もトップ10入り。

■ 同行者別 2014年の最後の旅行 渡航先TOP10 (全体／5つまでの複数回答)

ファミリー(子連れ家族)				n=829	ファミリー(親連れ家族)				n=306	夫婦				n=1,518			
2014 順位	2013 順位	2012 順位	国・地域	(%)	2014 順位	2013 順位	2012 順位	国・地域	(%)	2014 順位	2013 順位	2012 順位	国・地域	(%)	2013 ↓ 2014 増減		
1	1	1	ハワイ(オアフ島)	18.3	▲ 0.3	1	2	2	ハワイ(オアフ島)	15.6	5.0	1	1	1	ハワイ(オアフ島)	13.8	+2.1
2	2	2	グアム	11.8	▲ 1.8	2	3	3	台湾	12.1	2.0	2	2	5	台湾	9.1	+0.5
3	4	4	台湾	8.3	+2.5	3	1	1	韓国	10.9	▲ 6.8	3	3	3	フランス	8.3	+0.2
4	3	3	韓国	7.3	▲ 1.5	4	5	4	フランス	6.5	+2.4	4	4	6	イタリア	5.9	+0.6
5	5	7	シンガポール	5.0	▲ 0.3	5	15	9	アメリカ西部	4.7	+2.1	5	5	2	韓国	5.4	+0.3
6	7	5	ハワイ(オアフ島以外)	4.9	+0.7	6	12	6	その他西ヨーロッパ諸国	4.6	+1.1	6	4	4	その他西ヨーロッパ諸国	5.4	+0.2
7	6	7	アメリカ西部	4.1	▲ 0.7	7	7	13	香港	4.4	+0.5	7	7	8	グアム	3.7	+0.0
8	8	9	フランス	3.4	▲ 0.6	8	14	19	ハワイ(オアフ島以外)	4.2	+1.4	10	9	9	アメリカ西部	3.7	+0.4
9	17	11	イタリア	2.9	+1.1	9	10	8	シンガポール	4.1	+0.3	9	9	17	スペイン	3.5	+0.1
10	9	6	香港	2.6	▲ 0.4	10	6	7	グアム	3.6	▲ 0.4	10	14	11	ベトナムシティ(ホーチミン、ハノイ)	3.3	+0.3
												8	7	11	ドイツ	3.3	+0.2

カップル				n=249	友人				n=1,073	一人旅				n=753			
2014 順位	2013 順位	2012 順位	国・地域	(%)	2014 順位	2013 順位	2012 順位	国・地域	(%)	2014 順位	2013 順位	2012 順位	国・地域	(%)	2013 ↓ 2014 増減		
1	4	2	ハワイ(オアフ島)	15.8	+6.7	1	1	1	韓国	17.0	▲ 1.9	1	1	2	韓国	9.3	+0.4
2	2	3	台湾	11.4	+0.9	2	2	2	台湾	13.4	+2.1	2	2	1	タイ(ビーチリゾート以外)	8.5	+0.6
3	3	1	韓国	8.8	▲ 0.7	3	3	3	タイ(ビーチリゾート以外)	6.4	+0.5	3	3	3	台湾	8.1	+0.6
4	10	7	シンガポール	8.0	+4.1	4	5	5	ハワイ(オアフ島)	6.2	+1.0	4	4	9	アメリカ東部	4.9	+0.2
5	1	5	グアム	6.9	▲ 3.7	5	4	4	グアム	3.8	▲ 1.8	5	5	4	アメリカ西部	4.4	+0.2
6	5	12	フランス	5.5	▲ 0.8	6	13	6	香港	3.8	+1.2	6	9	6	フランス	4.3	+0.6
7	9	7	ハワイ(オアフ島以外)	3.8	▲ 0.4	7	6	8	フランス	3.5	+1.2	7	21	17	オーストラリア	4.2	+2.3
8	13	6	タイ(ビーチリゾート以外)	3.7	+0.4	8	7	7	ベトナムシティ(ホーチミン、ハノイ)	3.1	▲ 0.3	9	8	8	その他西ヨーロッパ諸国	4.2	+0.5
9	12	21	アメリカ西部	3.6	+0.1	9	10	9	イタリア	2.8	▲ 0.1	9	5	9	香港	4.0	+0.6
10	32	13	バリ島	3.5	+2.8	10	11	13	シンガポール	2.7	▲ 0.1	10	15	11	ドイツ	3.8	+1.3

その他西ヨーロッパ諸国は、オーストリア、スイス、クロアチア、オランダ、ベルギー、ポルトガル、バチカン、マルタ、モナコ他。

前回（2014年実施）以前の調査では、「西ヨーロッパ諸国（イギリス、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア以外）」として聴取。

東ヨーロッパ諸国は、チェコ、ポーランド、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、ロシア他。

前回（2014年実施）以前の調査では、「東ヨーロッパ諸国（ロシアを含む）」として聴取。

北ヨーロッパ諸国は、フィンランド、ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、アイスランド。

前回（2014年実施）以前の調査では、「北ヨーロッパ諸国」として聴取。

※1回の旅行でも複数の国・地域を訪問するがあるため、5つまでの複数回答とした。

※「ベトナムシティ（ホーチミン、ハノイ）」「ベトナムビーチ」「ベトナム（シティ、ビーチリゾート以外）」は、2013年以前の調査では「ベトナム」として聴取。

■「スペイン」が9位から急上昇して1位。ヨーロッパがトップ3を独占。

▶ 渡航先満足度ランキング1位は、前年9位から大幅上昇の「スペイン」。2位「東ヨーロッパ諸国」、3位「その他西ヨーロッパ諸国」が1・2位からそれぞれスライド。渡航者数増加で集計対象入りした「カナダ」が7位にランクイン。「オーストラリア」が前年14位からトップ10入りの9位、同率10位の「ドイツ」は2年ぶりにトップ10へ返り咲き。レジャー渡航者数でトップに躍り出た「台湾」は、ここでは17位（前年12位）とやや順位を下げた。

■2014年の最後の旅行 総合満足度TOP20

(全体／單一回答)

2014年 順位	2013年 順位	2012年 順位	国・地域	n	よかつた 計		期待して 行ったら、 期待通りだった		期待して いなかったが、 行ってみたら よかったです	
					2014年	2013年	2014年	2013年	2014年	2013年
1	9	13	スペイン	105	98.2	92.8	91.1	85.2	7.1	7.6
2	1	7	東ヨーロッパ諸国	60	97.7	97.9	80.5	77.5	17.2	20.4
3	2	13	その他西ヨーロッパ諸国	140	96.3	97.5	85.0	86.8	11.2	10.7
4	5	1	アメリカ東部	134	94.9	95.0	87.9	87.4	7.0	7.7
5	4	-	カンボジア	68	94.8	95.1	80.7	79.2	14.1	15.9
6	7	11	イギリス	116	94.5	93.8	77.5	74.5	17.0	19.3
7	-	-	カナダ	85	94.0	-	81.5	-	12.4	-
8	3	10	タイ(ビーチリゾート以外)	204	93.5	96.0	75.6	72.0	17.8	24.0
9	14	12	オーストラリア	109	93.4	90.3	80.3	77.9	13.1	12.4
10	6	5	ハワイ(オアフ島)	529	93.3	94.2	86.2	87.8	7.2	6.4
	13	6	ドイツ	114	93.3	90.8	88.0	85.3	5.3	5.5
12	8	4	アメリカ西部	169	93.0	93.3	80.1	82.0	12.9	11.3
13	11	3	ハワイ(オアフ島以外)	130	92.9	91.9	84.1	86.7	8.9	5.2
14	10	2	イタリア	158	92.3	92.7	83.5	87.9	8.8	4.8
15	20	13	バリ島	94	91.7	84.9	78.3	71.3	13.5	13.7
16	16	16	フランス	244	90.1	88.1	82.2	80.3	7.9	7.8
17	12	16	台湾	513	89.7	90.9	70.4	74.9	19.3	16.0
18	-	-	北ヨーロッパ諸国	64	88.9	-	79.5	-	9.4	-
19	17	9	シンガポール	145	88.7	86.9	75.2	72.0	13.5	14.9
20	15	20	グアム	246	87.8	88.8	70.3	70.6	17.5	18.2

その他西ヨーロッパ諸国は、オーストリア、イスラエル、クロアチア、オランダ、ベルギー、ポルトガル、バチカン、マルタ、モナコ他。

前回（2014年実施）以前の調査では、「西ヨーロッパ諸国（イギリス、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア以外）」として聴取。

東ヨーロッパ諸国は、チェコ、ポーランド、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、ロシア他。

前回（2014年実施）以前の調査では、「東ヨーロッパ諸国（ロシアを含む）」として聴取。

北ヨーロッパ諸国は、フィンランド、ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、アイスランド。

前回（2014年実施）以前の調査では、「北ヨーロッパ諸国」として聴取。

※2014年の最後の旅行で複数の国・地域を訪問した場合は、一番の目的地としていた国・地域についての満足度を回答してもらった。

①「期待して行ったら、期待通りだった」、②「期待して行ったら、期待はずれだった」、③「期待していなかったが、行ってみたらよかったです」、

④「期待していなかったし、行ってみたらよくなかった」の4つの選択肢のうち、①・③の回答を「よかつた計」としている。

※サンプル数が60以上の国・地域でランキング（60サンプル未満はランキング対象外）。

※各調査時にランクイン対象外であった国・地域は、データを「-」としている。

※小数点第2位を四捨五入した数値を掲載しているため、「期待して行ったら、期待通りだった」と「期待していなかったが、行ってみたらよかつた」の合計が「よかつた計」と一致しないことがある。

■2014年の最後の旅行 満足度の理由、印象に残っていること (自由回答)

【スペイン】

少しスペイン語を勉強していったので、ホテルやお店の人たちがすごく喜んでくれて、予想以上にみんなにすごく親切にしてもらいました。湿度が低くて夏も過ごしやすいし、食事も日本人の口にあうと思います。（30代・女性）

サグラダ・ファミリアは、工事の足場もなくなっていて、中がきれいに見られてよかったです。（40代・女性）

【東ヨーロッパ諸国】

食事が安くておいしかったし、自分たちで計画して自分たちで公共機関を使って移動や観光できて楽しかった。（40代・女性）

美術館や西洋の街並みすべてが、日本にはない莊厳な感じに圧倒された。治安面に関しても、ほぼ気にすることなく楽しむことができた。（30代・女性）

■2014年の最後の旅行 各項目別満足度TOP10（全体／各項目ごとに単一回答）

【観光・鑑賞】

1位は「東ヨーロッパ諸国」。2位は昨年5位から「スペイン」。「ドイツ」「フランス」も、大幅ランクアップ。ヨーロッパ強し。

2014年順位	2013年順位	国・地域	n	よかったです	期待して行ったら、期待通りだった	期待していなかったが、行ってみたらよかったです
1	2	東ヨーロッパ諸国	60	96.8	81.0	15.8
2	5	スペイン	104	96.5	93.0	3.5
3	8	アメリカ東部	128	96.4	90.4	5.9
4	13	ドイツ	110	95.5	88.1	7.4
5	6	カンボジア	65	94.6	84.0	10.6
6	14	フランス	236	94.2	86.6	7.6
7	3	イタリア	155	93.7	85.8	7.9
8	10	ハワイ（オアフ島以外）	120	93.4	80.6	12.8
9	7	ハワイ（オアフ島）	493	93.2	86.3	6.9
10	11	アメリカ西部	154	93.0	81.1	11.9
	4	イギリス	110	93.0	80.3	12.8

【食事】

「ハワイ（オアフ島以外）」が1位を奪取。「ハワイ（オアフ島）」もランクアップでトップ3入り。

2014年順位	2013年順位	国・地域	n	よかったです	期待して行ったら、期待通りだった	期待していなかったが、行ってみたらよかったです
1	5	ハワイ（オアフ島以外）	120	91.0	73.9	17.1
2	3	タイ（ビーチリゾート以外）	197	89.9	73.3	16.7
3	6	ハワイ（オアフ島）	512	86.6	75.1	11.5
4	10	東ヨーロッパ諸国	60	86.2	49.4	36.8
5	18	その他西ヨーロッパ諸国	131	85.2	55.1	30.0
6	4	韓国	448	84.0	68.3	15.7
7	9	バリ島	93	83.4	57.5	25.9
8	8	台湾	505	83.3	69.8	13.5
9	7	香港	144	83.2	70.8	12.3
10	15	カンボジア	63	82.8	39.8	43.0

【買い物】

1位に「ハワイ（オアフ島以外）」が前年より9ランクアップ。ヨーロッパ4エリアもトップ10入り。

2014年順位	2013年順位	国・地域	n	よかったです	期待して行ったら、期待通りだった	期待していなかったが、行ってみたらよかったです
1	10	ハワイ（オアフ島以外）	114	92.1	75.5	16.6
2	6	アメリカ西部	144	88.5	64.7	23.8
3	2	ハワイ（オアフ島）	491	87.7	80.7	7.0
4	3	アメリカ東部	108	86.8	63.7	23.1
5	12	スペイン	89	86.0	62.1	23.9
6	14	その他西ヨーロッパ諸国	110	84.6	55.0	29.6
7	1	タイ（ビーチリゾート以外）	175	84.4	65.7	18.7
8	19	イタリア	133	83.2	68.3	14.9
9	4	イギリス	104	83.2	50.2	33.0
10	18	バリ島	83	80.5	65.0	15.5

【治安・衛生のよさ】

事前に期待していなかった人が過半数ながら「東ヨーロッパ諸国」が前年5位から1位に。「オーストラリア」も2位に躍進。

2014年順位	2013年順位	国・地域	n	よかったです	期待して行ったら、期待通りだった	期待していなかったが、行ってみたらよかったです
1	5	東ヨーロッパ諸国	60	100.0	41.4	58.6
2	12	オーストラリア	109	94.3	67.5	26.8
3	-	カナダ	85	92.0	77.6	14.4
4	6	シンガポール	145	91.7	72.9	18.8
5	3	ハワイ（オアフ島）	529	91.2	79.7	11.5
6	1	その他西ヨーロッパ諸国	140	91.0	67.9	23.1
7	4	ハワイ（オアフ島以外）	130	90.3	71.7	18.5
8	-	北ヨーロッパ諸国	64	90.0	68.8	21.2
9	2	ドイツ	114	89.6	71.6	18.0
10	7	台湾	513	88.2	64.6	23.6

【ナイトライフ】

1位は前年より6ランクアップで「ハワイ（オアフ島以外）」。「アメリカ西部」も6ランクアップで同率3位にランクイン。

2014年順位	2013年順位	国・地域	n	よかったです	期待して行ったら、期待通りだった	期待していなかったが、行ってみたらよかったです
1	7	ハワイ（オアフ島以外）	82	92.0	71.4	20.6
2	2	シンガポール	103	91.5	65.6	25.8
3	9	アメリカ西部	92	90.5	65.5	25.0
4	4	アメリカ東部	77	90.5	63.5	26.9
5	3	ハワイ（オアフ島）	327	88.9	78.4	10.5
6	1	タイ（ビーチリゾート以外）	150	88.9	69.4	19.5
7	10	台湾	298	86.6	65.0	21.6
8	-	スペイン	65	85.8	56.2	29.6
9	13	オーストラリア	69	82.1	50.8	31.3
10	11	韓国	261	81.5	53.9	27.5

その他西ヨーロッパ諸国は、オーストリア、スイス、クロアチア、オランダ、ベルギー、ポルトガル、バチカン、マルタ、モナコ他。

前回（2014年実施）以前の調査では、「西ヨーロッパ諸国（イギリス、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア以外）」として聴取。

東ヨーロッパ諸国は、チェコ、ボラードン、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、ロシア他。

前回（2014年実施）以前の調査では、「東ヨーロッパ諸国（ロシアを含む）」として聴取。

北ヨーロッパ諸国は、フィンランド、ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、アイスランド。

前回（2014年実施）以前の調査では、「北ヨーロッパ諸国」として聴取。

※2014年の最後の旅行で複数の国・地域を訪問した場合は、一番の目的地としていた国・地域についての満足度を回答してもらった。

①「期待して行ったら、期待通りだった」、②「期待して行ったら、期待はずれだった」、③「期待していなかったが、行ってみたらよかったです」、

④「期待していなかったし、行ってみたらよくなかった」の4つの選択肢のうち、①・③の回答を「よかったです」としている。

※各項目、サンプル数が60以上の国・地域でランキング（60サンプル未満はランキンġ対象外）。

※前回調査時（2014年実施）に60サンプル未満でランキンġ対象外であった国・地域は、2013年順位を「-」としている。

※「観光・鑑賞」、「食事」、「買い物」、「ナイトライフ」については、その事柄を行っていない旅行者は集計からはずしている。

※小数点第2位を四捨五入した数値を掲載しているため、「期待して行ったら、期待通りだった」と「期待していなかったが、行ってみたらよかったです」の合計が「よかったです」と一致しないことがある。

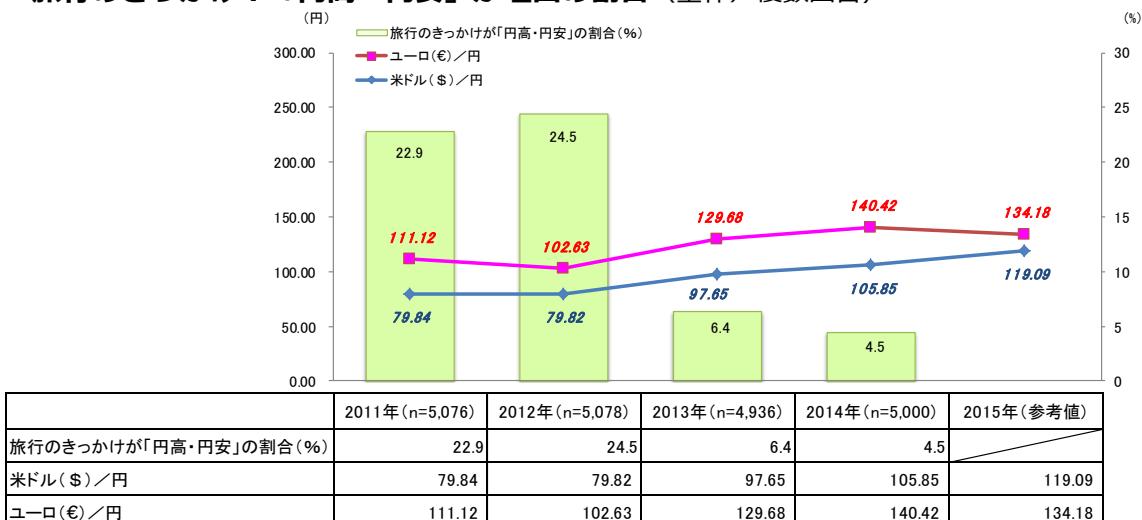
■ 1米ドル＝100円超えの2014年は「円高旅行」が5%未満に縮小。

➤ 2014年の旅行のきっかけが「円高・円安」と回答した人は5%。1米ドルが90円以上となった2013年から旅行のきっかけとして通貨レートを理由に挙げる人が激減している（2012年25%→2013年6%）。

■ 円高・円安を感じる通貨レートはこの3年間で1米ドルあたり約10円、円安側へ移行。

➤ 2012年と2015年に円高・円安を感じ始めるレートを聞いたところ、2012年では平均で1米ドルあたり86円だと円高、105円だと円安だったが、2015年では同96円で円高、116円で円安と上限下限とも約10円の相場感の移行が見られた。

■ 旅行のきっかけ：「円高・円安」が理由の割合（全体／複数回答）

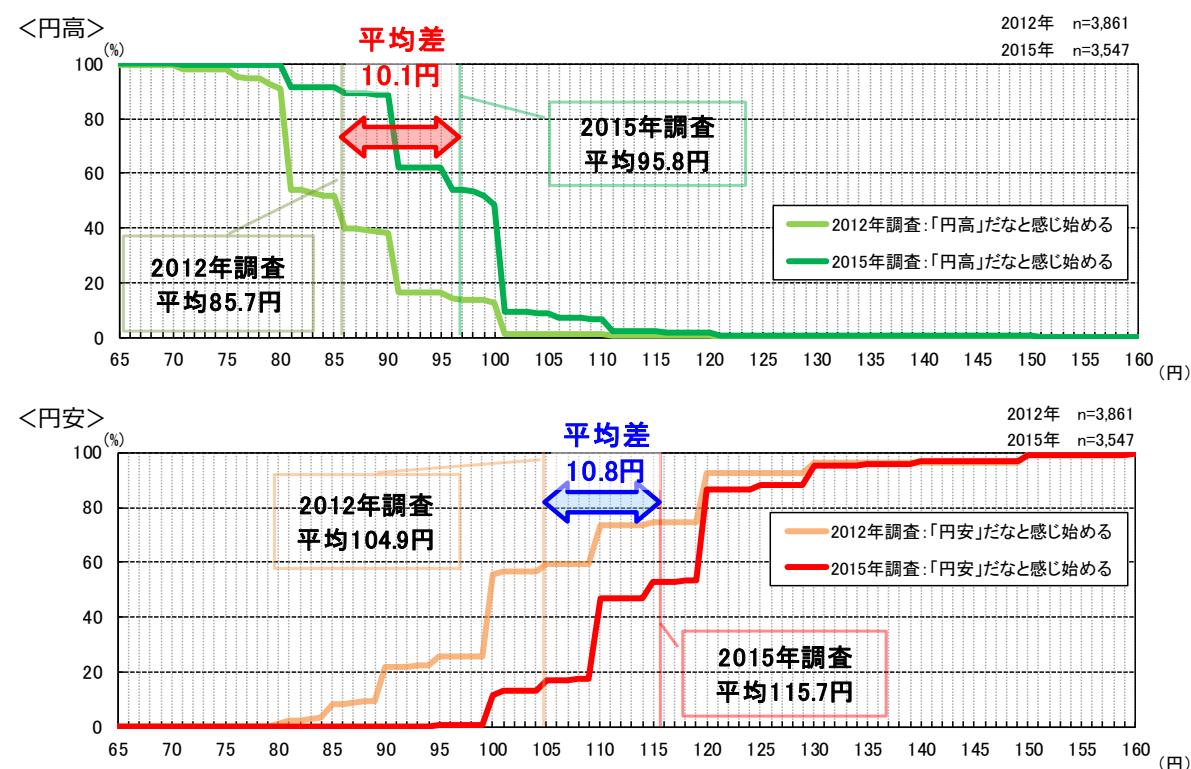


※海外旅行のきっかけとなった理由を24項目（今回調査）から選択して回答されたうち、「円高・円安」がきっかけと回答された数値のみを経年データ化した。
選択肢項目数は毎年で異なる。2014年実施調査…23項目、2013年実施調査…19項目、2012年実施調査…18項目。

また、2012年実施調査は「円高」、2013年以降実施調査は「円高・円安」で聴取。

※年間平均は、各通貨の月中平均相場（小数点第2位で四捨五入）の単純平均（月中平均の合計/12カ月）。2015年は1~3月の3カ月平均。（三菱東京UFJ銀行の最終公表相場による）

■ 円高/円安と感じる相場（米ドルレート）（全体・わからないと回答したもの除外／単一回答／累積%で表示）



※米ドル（アメリカドル）レートで、上記項目について聴取。金額無回答（わからないと回答）の者を除いて集計。

※調査期間中の米ドル（アメリカドル）レートは、2012年調査時点では1ドル=82.73~83.68円、2015年調査時点では1ドル=119.38~119.95円。（三菱東京UFJ銀行の最終公表相場による）

■ 「イタリア」が不動の1位。2位「フランス」、3位「スペイン」も前年と変わらず、4位にランクアップした「ドイツ」までヨーロッパ勢が上位を独占。

- 今後行きたい渡航先は、今年も「イタリア」が1位。2位「フランス」、3位「スペイン」までが昨年と同じ順位をキープした。4位に「ドイツ」が前年より2ランクアップし、ここまでをヨーロッパ勢が独占。10位の「その他西ヨーロッパ諸国」、12位の「北ヨーロッパ諸国」、15位の「東ヨーロッパ諸国」もここ2年でじりじりと順位を上げており、ヨーロッパ人気が顕著である。
- 未婚男性 …1位「イタリア」、2位「フランス」、3位「ドイツ」
「フランス」「イギリス」「その他西ヨーロッパ諸国」が2年続けてランクアップ。
- 未婚女性 …1位「イタリア」、2位「フランス」、3位「スペイン」
ベスト3は前年と順位に変動なし。4位「ドイツ」と5位「イギリス」の順位が逆転。
- 既婚子供なし…1位「イタリア」、2位「フランス」、3位「スペイン」
2位「フランス」が3位「スペイン」と入れ替わり。「ドイツ」「その他西ヨーロッパ諸国」が2年連続ランクアップ。
- 既婚子供あり…1位「イタリア」、2位「スペイン」、3位「オーストラリア」
2位「スペイン」は5位「フランス」と入れ替わる形に。

■ 属性別 今後行きたい渡航先TOP10（全体のみTOP20）

（今後の海外旅行意向がある者／10カ国・地域までの複数回答・わからないと回答した者を除く）

全体

			n=4,722		
2015 順位	2014 順位	2013 順位	国・地域	(%)	2014 ↓ 2015 増減
1	1	1	イタリア	37.3	+2.4
2	2	2	フランス	33.2	+0.2
3	3	4	スペイン	32.4	+0.7
4	6	7	ドイツ	30.1	+2.8
5	4	5	ハワイ(オアフ島)	28.6	+0.9
6	5	6	イギリス	28.3	+0.3
7	7	3	オーストラリア	26.9	+0.2
8	8	8	アメリカ東部	26.8	+0.5
9	9	9	ハワイ(オアフ島以外)	25.5	+1.2
10	13	15	その他西ヨーロッパ諸国	25.2	+5.0
11	10	10	アメリカ西部	23.7	+2.6
12	18	25	北ヨーロッパ諸国	23.5	+10.7
13	10	11	ニュージーランド	19.6	+1.5
14	12	12	カナダ	19.5	+0.9
15	17	21	東ヨーロッパ諸国	17.4	+4.1
16	15	13	台湾	17.3	+0.5
17	14	14	トルコ	15.6	+1.7
18	20	22	モルディブ	13.8	+1.6
19	16	16	グアム	13.7	+0.2
20	19	27	ギリシア	12.5	+0.2

既婚子供あり

			n=2,131		
2015 順位	2014 順位	2013 順位	国・地域	(%)	2014 ↓ 2015 増減
1	1	1	イタリア	34.4	+2.5
2	5	4	スペイン	29.6	+0.7
3	3	2	オーストラリア	29.0	+0.5
4	4	5	ハワイ(オアフ島)	28.5	+0.7
5	2	3	フランス	28.2	+1.7
6	10	10	ハワイ(オアフ島以外)	27.8	+3.8
7	8	8	ドイツ	26.2	+1.0
8	9	7	イギリス	24.3	+0.8
9	6	6	アメリカ東部	23.7	+1.8
10	13	14	その他西ヨーロッパ諸国	23.6	+3.4

その他西ヨーロッパ諸国は、オーストリア、スイス、クロアチア、オランダ、ベルギー、ポルトガル、バチカン、マルタ、モナコ他。前回（2014年実施）以前の調査では、「西ヨーロッパ諸国（イギリス、フランス、ドイツ、スペイン、イタリア以外）」として聴取。

東ヨーロッパ諸国は、チェコ、ボラード、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、ロシア他。前回（2014年実施）以前の調査では、「東ヨーロッパ諸国（ロシアを含む）」として聴取。

北ヨーロッパ諸国は、フィンランド、ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、アイスランド。前回（2014年実施）以前の調査では、「北ヨーロッパ諸国」として聴取。

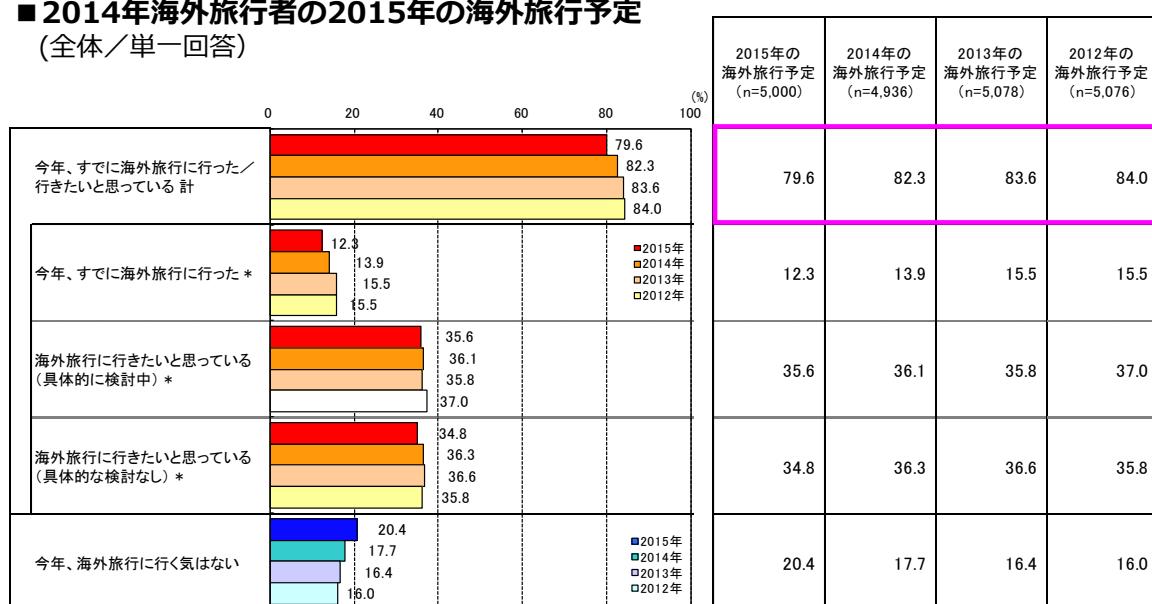
■ 2015年に海外旅行に「行った／行きたい」人の割合は80%。2012年より減少傾向が続く。

➢ 2015年に「すでに海外旅行に行った人」は12%、「行きたいと思っている」割合を含めると、80%。2011年に震災の影響で意向が大きく減少し（2011年調査では79%）、翌年には震災前のレベルにいたん戻ったが、その後はまた徐々に減少傾向にあり、「今年、海外旅行に行く気はない」人の割合が20%以上に上昇している。

■ 2015年に行きたい渡航先・意向率増加の上位は遠距離の渡航先。「台湾」も引き続き好調の予感。

➢ 今年（2015年）行きたい渡航先と2014年調査で聞いた同じ設問の回答割合を比較し、ポイント増加の大きいトップ10ランキングを作成。1位は同率で「東ヨーロッパ諸国」と「北ヨーロッパ諸国」、3位は「ドイツ」、4位は同率で「オーストラリア」と「アメリカ西部」、6位が「カナダ」と、遠距離の渡航先が上位。近距離では、2014年のレジャー渡航先のシェア1位の「台湾」が同率7位でさらなる人気アップを予感させる。「ベトナムシティ（ホーチミン、ハノイ）」と「ベトナムビーチ」がそれぞれ同率7位と10位、フィリピンのリゾート「セブ島」が同率7位とトップ10入りした。

■ 2014年海外旅行者2015年の海外旅行予定
(全体／単一回答)



* 複数回答

※「海外旅行予定」の数値は、当該年調査の数値を掲載。例）「2014年の海外旅行予定」 = 前回調査（2014年実施）の数値。

■ 2015年に行きたい渡航先・意向率増加トップ10
(今年海外旅行に行く意向がある者／複数回答)

順位	国・地域	2015 (n=3,981) (%)	2014 (n=4,063) (%)	2014 ↓ 2015 増減
1	東ヨーロッパ諸国	5.9	4.2	1.7
	北ヨーロッパ諸国	5.2	3.5	1.7
3	ドイツ	8.3	6.7	1.6
4	オーストラリア	9.1	8.0	1.1
	アメリカ西部	8.5	7.4	1.1
6	カナダ	5.2	4.2	1.0
7	台湾	15.3	14.4	0.9
	ベトナムシティ（ホーチミン、ハノイ）	5.9	5.0	0.9
	セブ島	3.4	2.5	0.9
10	ベトナムビーチ	2.2	1.4	0.8

※東ヨーロッパ諸国は、「東ヨーロッパ諸国（チエコ、ポーランド、ハンガリー、ブルガリア、ルーマニア、ロシア他）」として聴取。
前回（2014年実施）以前の調査では、「東ヨーロッパ諸国（ロシアを含む）」として聴取。

※北ヨーロッパ諸国は、「北ヨーロッパ（フィンランド、ノルウェー、デンマーク、スウェーデン、アイスランド）」として聴取。
前回（2014年実施）以前の調査では、「北ヨーロッパ諸国」として聴取。